

「保育公開の日」参加者アンケート

■ 小学校・中学校 8名

■ 保育園 10名

■ 幼稚園 8名

■ こども園・その他 7名

こどもの姿

□ キーワードは、「真剣」「楽しそう」「自由に」「伸び伸びと」など、わたしたちが目指す「こどもが創る遊びの時間」を肯定する感想が続きます。準備の段階で、特別なことをするわけではないと伝えましたが、結果として、参観者には、こどもたちの姿が新鮮に受け止められたことは、大きな成果と言えます。

一人ひとり真剣に楽しそうに遊ぶ姿がたくさん見られました。ポスターカラーを使ってお店作りをすることたち、思い切りよく塗っていてとても真剣でした。

自由に伸び伸びと学んでいる(遊んでいる)姿が印象に残りました。

・外のデッキで窓をキャンバスに絵を描いている様子  
・中で各々自由に遊んでいる様子

お店(パン屋さん、お弁当屋さん)でいっぱいサービスしてもらいました。笑顔もいっぱいもらいました。

どのクラスも自分のやりたいことを自由に伸び伸びと活動していたところがいいと思います。

子ども同士の役割によるごっこ遊び。身体全体を使った床絵(ポスターカラー)あそび

どの子もみんな生き生きと楽しそうに活動していました。遊びの一つひとつが次から次へとアイデアいっぱい子どもたちの持つ好奇心にあふれていました。

・自由に外とお部屋を出入りして好きなあそびを楽しむ姿がとても好印象でした。とても楽しそうに生き生きとしていました  
・1歳児が裸足で外でダイナミックにあそびに夢中になっている姿がとても良かったです。  
・絵具を思い思いの方法でダンボールに色塗り→からの感触を楽しむ遊びに発展し、とても楽しそうでした。

室内でも伸び伸びとペインティングを楽しんでいた。

こどもたちが主体であそびがどんどん発展していた。

とにかく子どもたちが遊ぶ環境づくりに驚きました。すばらしい一言です。

ダンボール、ピザ屋さん

こどもが自由に好きなあそびを楽しんでいた。

こどもの興味・関心があることがころころと変わっても、その時楽しみたいことを自由に行っていたところ

こどもたちが遊びたいことをしている。こどもたち、キラキラしています。

好きなだけ絵の具で遊ぶ姿。自分の好きなあそびを見つけて遊ぶ姿が良かった。

1歳児の絵の具あそびが楽しそうでした。

絵の具あそびが多く取り入れられていて、こどもたちも慣れていました。絵の具ってちよっぴり構えてしまいます。素敵でした

みんな楽しそうに絵の具とか遊びたいもので遊んでいてよかったです。

好きなことを好きなだけしているところ

ホールでのペインティング。伸び伸びと自分のやりたいように取り組んでいたのが良かった。

0歳からあそびが子ども中心で自由であったところ

保育者のかかわり・言葉掛け

□ 「さりげなく」「押し付けなく」「自ら考えて遊べるような声掛け」「耳を傾け」「やわらかい声」「大きな声で子どもを指示してなく」「必要な時に必要な声掛け」など、わたしたちが目指してきた姿勢が、参加者の感想に反映されました。今後は、「見守り」を基本としながら、より積極的な動機づけの在り方も共に考えていきます。

特に、にじぐみさんの外遊び。ついつい先回りして危ないことを止めてしまいかちですが、「見守り」ことで活動にストップをかけないことがよかったです。

こどもの声にやさしく反応していらっしやいました。

語りかけるような話し方で、こどもたちが安心して過ごせる環境だと感じました。

こどもと視線の高さを合わせスキンシップを交えながら言葉を掛けており、心理的安全性を前提としたコミュニケーションが成立していました。

発達段階に応じた言葉掛けをしているのが分かりました。常に優しく、穏やかな言葉掛けはとても参考になりました。

先回りしてあそびが広がるように工夫されていました。中学校教師からすると、ここまでの気配りができないことを反省しました。

保育士がさりげなく押し付けなく関わり、言葉掛けをしている)それに対して保育士が程よく関わりを持つことであそびが広がる。

こどもが自ら考えて遊べるような声掛けをしていた。

戸外で遊んでいる子どもたちが、自由に外と中を行き来し、こどもに合わせて着替え等にも対応していてすごいなと思いました。

話しかけ方、やさしくていいですね。程よいのが良かったです。

みんな笑顔で優しい声掛けで心が穏やかになりました。

黒子になって子どもたちの自主性を大事にしていたところ。こどもたちのやりたいに耳を傾け、援助していたところ。

保育者が周りを見ていて、気づいてそれぞれの子どもたちと関わり、やわらかい声掛けをしていました。

色水をこぼした時も慌てることなく、「どうする?」「ふく?」自主的に子どもが動いていて良いと思いました。

×ということがなくて伸び伸びした様子でした

場面に応じ、丁寧な態度で保育に当たっていた。

大きな声で子どもを指示してなく、全体が落ち着いたものでした。

こどもに寄り添い、一人ひとりに丁寧に言葉掛けされていました。

関わり方も丁寧で、言葉掛けも年齢に合っていた。

こどもたちの好きなあそびに合わせて行動できていて良いなと思いました。

・自由に楽しむ姿を見守り、必要な時に必要な声掛けをされていてよかったです。  
・絵具をホールで使用していても、床に絵の具がついてもいいんですね。そうだし、いいんだと、先生たちの姿を見て再確認。最後に拭きばいれんですね!

こどもの自主性を育てようとしていると感じます。

環境構成

□ 施設面の評価ばかりではなく、こどもが遊びへの集中を欠くことなく、個々の興味・関心に応じて、遊びが継続できる環境構成の工夫に配慮されていることへの評価もありました。恵まれた環境を存分に生かせるかどうかは、保育者自身の姿勢に関わることでもあります。

広い空間と道具を創造的に組み合わせる教育環境でした。

非常に広々としており、清潔感あふれる空間でした。

こどもが主体性を持って活動するため、様々な工夫や仕掛けがたくさん整っていました。裸足でバリアフリー空間を思いっきり駆け回れる環境はうらやましいです。

こどもの遊びが年齢に合わせて、環境が準備されていたと思います。

年長さんのクラスの限られた広さの中で、上手にコーナーが作られていて、ボードゲームに集中することもや、数字を書いて切り抜く子、工作に夢中になっているチームだとか、同居している様子を見て、この方法もとても良いと感じました。(それぞれの部屋があるのもいいのですが、友達の活動が近くで感じ取れる)

・園庭の遊具、砂、泥遊びなど、充実して遊べる環境  
・制作面での教材の豊富さ  
・トイレや水場の利便性(衣替えなどスムーズにできそうなロッカーの配置)  
・園舎内(ホール)の滑り台など隠れ家的なあそび心、自由さ

部屋からすぐ出て遊んで、すぐ汚れが落とせる動線が良い。

お部屋のコーナーあそびが充実していて、お部屋やホールがとても広い。子どもたちが好きなあそびを選んで熱中できるのがとても良い。職員の人数が多いので、外と中での子どもたちが別々に行動していて大丈夫なところが良い。2階の壁に仕掛けがあって、いろんな鍵や感覚を刺激するものなどがあって考えられていいなと思いました。

色々なコーナーがあって好きなことで楽しめるので、いいなと思いました。

こどもの遊びの発見に合わせて危険がないような環境を構成していた。

保育士の位置、こどものとの距離、各クラスの配置(物など)、動線、こどもが遊びやすい、使いやすいと思いました。

様々な遊び方ができるように準備されていた。

作ったもので遊べるようになったところ

すばらしいと思いました。

すべてにおいて、こどもたちの作ったもので部屋の環境が構成されていて、続きをしながら遊べていました。

環境構成はとても参考になり、自園でも取り入れられるところは取入れていきたいと思いました。戸外遊びも裸足で伸び伸びとクラスごとで遊んでいて、こどもたちが充実して遊べていた。

どのコーナーも道具の数や素材を考えて準備されていて、こどもたちの発達や興味に沿ったものばかりだと感じました。遊具が豊富で、羨ましいです。半面、こどもと一緒に作り上げる姿(段ボールなど)を見て園も私も取り入れたいと思いました。

すべてが素晴らしく羨ましい限りです。

ホールでやっていた絵の具あそびもどんどんスペースが広がり、やりきることができるようなのが良かったなと思った。

施設がこどもへの成長を促すものになっている。

「保育公開の日」参加者アンケート

■ 小学校・中学校 8名

■ 保育園 10名

■ 幼稚園 8名

■ こども園・その他 7名

自主性・主体性

□ 「先生方の努力」「先生たちの保育に対する姿勢」など、保育者への賛辞はともうれしいものです。一方、「ブロック(キューブ)を蹴飛ばす姿」を指摘する声もあります。この件については、「放任」と受け取られないように園としての基本的な姿勢を確認する必要があります。

こどもの自主性、豊かな想像力が十分に発揮されていることが見て取れました。それを支える先生方の努力が素晴らしいなと感じました。

規則がなく伸び伸びと遊んでいる。

好きなあそびをとことん遊べていた。

個の自由あそびから集団化へのつなぎ、自由遊びを大切にしているところ

おへやとホールを自由に行き来し、こどもたちの自主性を大切にしていた。

朝の時間への用意が整っていない子に寄り添い、自然と元に戻っていった子が印象的でした。主体性をとても大切にしていることがわかります。

やりたいことをとことん行っている感じがしたが、ウレタンブロックを蹴飛ばして走り回ったり、遊んだりするところは、約束ごとの範囲内なのか!?と思った。

5歳児クラスで名前は忘れてしまいましたが、レゴのようなものを組み合わせて色々なものを作っていました。駒を作っているこどもがいましたが、その駒は先生が教えたのではなく、自分たちで考えて作ったと聞き、驚きました。大人では考えられない発想をたくさん見せてもらいました

つきぐみ 筆手 → 足  
ブルーシートに塗り始める。それに対して止めさせるのではなく、紙を用意

それぞれが好きなあそびをしているのが良かった。

こどもが自由に伸び伸び活動する様子(各部屋で決まったあそびをするのではなく)

給食の時に座った子から食べ始める。リングから食べる…など、主体性を感じました。

やりたいことを決めて、伸び伸びと遊んでいましたね。

お部屋の外の壁に貼られていたドキュメンテーションなど、こどもたちの様子や取組が分かってよかった。

・先生たちが子どもの遊びの展開をよく見ている。口を出し過ぎていないのがとても良かった。  
・ホールでポスターカラーを使っているのを見て、肝が据わってるなあと感心しました。ブルーシートで完全防備してしまっています。材料など工夫があっていいなあと思いました。

先生の数や環境が整っているのもあると思いますが、何より先生たちの保育に対する姿勢が素晴らしいと思いました。

自分の反省するところがあった。自園でも取り入れていきたい。ホールでしていた段ボール(絵の具)遊びも園でしてみたい。

こども一人ひとりが考えて遊べる環境が整っていました。

どこのお部屋にもコーナーあそびが充実していて、とても良かったです。

まずは、とことんやっているところです

参考になったこと

□ 参加者自身の振り返りが感想となって表現されています。何よりも、とことんとして同じ目標、方向に向かって取り組みを進めていると感じてもらえたのではないのでしょうか。保育公開を開催した目的のひとつが達成されたと言えます。市の幼児教育の充実に役立つのであれば、さらに、うれしいことです。

環境も素晴らしくこどもが「行きたい」と思える園だと思いました。

うらやましい限りです。園内には生活の中に遊びがある環境、園外の施設もとにかく力いっぱい冒険できる遊具、山、活動のバリエーションが豊かで素晴らしい園です。

こどもの自主性、活動を大切にすると聞いたことは、中学校でも大切にしたいです。

お昼寝シーツのセットの仕方

どのクラスも掲示等の充実が図られ、いろいろな場所、それぞれ取り組めるモノ、コトが創造性につながっていたと感じました。

なかの設備などが参考になった。ベッドのタオルなど。

こどもの自主性・主体性を育てるにはしっかりした土台(非認知能力や自尊感情)が必要ということ学びました。情報が多すぎてまだ整理は尽きませんので、あとから資料を読み返すのが楽しみです。

環境整備してくれる人がいるのが良かったです。職員がたくさん必要ですね。

日常の学校の生活の中でつい待つ口を出してしまう場面がありますが、先生方が、待つて遠くから見守っている姿を見ました。自分もちょっと待つて見守る姿勢を持ちたいと思います。

活動内容がダイナミックだったり、外で遊びたい子、中でじっくり遊びたい子に対応できていいと思いますが、園のつくりや保育士の人数などの関係で自園では難しい部分も多々あると思いました。

先生方の立ち振る舞い、それによってこどもの遊びが広がる。細やかな気配りが求められる職場でした。

保育士の子どもへの関わり、ゆったりと関わっていると思いました。職員全員の保育に対する取り組みが保育に表れていると思います。

園長先生、副園長先生のお話がとても分かりやすかったです。主体性や自主性はスタートはまず子供の発信からなので、とてもあいまいなところを資料をまとめて見えるかな去っているところが素晴らしいと思いました。職員が、目指すものが分かりやすいと向かっていけますね!

環境構成。クラスの名前ボードや週案が貼ってあるところ、マスキングテープで壁面に貼っている装飾なども素敵でした。男の先生たちの存在もとても自然でいいですね。働き方改革について学びたいです。

すべてとても良かったです

お店屋さんごっこの進め方など

本当に目で見ても耳で聞いても私自身、学ぶことだらけで参考になることばかりでした。本当にありがとうございました。

環境の良さ、こども一人ひとりが自分で進んで取り組んでいる姿など。もう1度見学したいくらい参考にさせていただきたいことがたくさんありました。

コーナーあそびやレゴなどの作ったものを置いておく場所などが確保されていて、こどもの満足感や達成感が得られる環境が良いなと思いました。

すべてにおいて、自由に使える、行えるが、ステキでした。

大人もすごく楽しい

日常の子どもの様子が見られた。

環境構成がとても参考になった。排泄など、未満児クラスの関わりが参考になりました。

自園でもこども主体の遊びを大切に保育に変えていきたく参考にになりました。

その他(幼小連携、全般的な感想など)

□ 肯定的な評価に加え、これからの大きな期待が込められています。そのためには、わたしたちの教育・保育に対する捉えを研ぎ澄ましたいものです。結局、こどもの育ちは、わたしたちのプラス方向への関わりが欠かせません。それは、「動機づけ」にどれだけわたしたちが集中するかということではないのでしょうか。

小学校では一律席に座り前(黒板)を向いての授業が今でも主で見られます。そのつながりを緩やかに今の時代に合った環境づくりが必要だと感じました。

職員の小原先生が質問に快く答えてくれました。先生たちの雰囲気も良かったです。日々、お疲れ様です。個人的には体力がついていけない今日この頃です。

小学校でどう受け止め、育てていくか、今後よく考えていく必要を感じました。

ありがとうございました。大変貴重な時間になりました。

幼小の連携は単なる引き継ぎに済ませて良いものではありません。今後も公開保育を学びたいです。幼保の方々も小学校に学んでほしいです。連携のために何ができるか今後の目標です。

すべてが理想だけど、うちでは無理ですね。金銭的に…。朝や帰りの自由保育が見たかった。

幼小に加え中学校も入れて考えていただき、ともに、輿向を盛り上げていきましょう。

玄関に来た時に先生たちから気持ちの良い挨拶をいただきました。(外のところで保育されていた)こどもたちへの言葉掛けまではなかなか参観できませんでしたが、皆さんの意欲が伝わりました。

どの子も屈託なく初対面の私に接してきました。コミュニケーション能力が高く、こども同士、また保育士さんとの密接な関わり合いの積み重ねの賜だと思います。

ブロックの上から縄跳びを飛んだり、危険と感じる場面があった。

就学前は、体を使って五感を目いっぱい働かせてあそびを通して活動してほしいと感じています。遊びは文化です。

輿向認定こども園で育った子が小学校でどのように成長するのかが楽しみです。

今後ともよろしくお願いいたします。

戸外遊びでの伸び伸び生き生きした姿から、こどもたちの満足した姿を見ることができ、とても素晴らしいと思いました。一人ひとりが生き生きとした表情で過ごしていたこと、とても印象に残りました。(全クラス)

繋げるために就学までにできなさいいけないこと…にこだわりが強いように感じました。職員とよく話すことが大事ですね。

こども主体の保育を参考にさせていただきたい。こども同士のトラブルが少なく感じました。目指す保育は素晴らしいと思います。

小中へ公開案内することを全く思いついてませんでした。いろんな教育に関わる方々が入ることができてとてもすてきだと思いました。

どのクラスも落ち着いていて泣き声もなく、一人ひとりが楽しんで遊んでいる姿が印象的でした。自園との違いがあり過ぎ、とても参考になりました。こどもにとっては充実した日々で毎日園に行くのが楽しみだらうなと思いました。

こどもたちがそれぞれ夢中になれる遊びに向かっていてどんどん展開している姿に、普段からの積み重ねを感じました。その姿を見守る先生が必要ときに静かに声掛けしている様子もあたたかくて良いなあと感じました。子どもたちが求めたときにそつと手助けしていました。

各保育士さん、他の園の保育士さんと交流ができて良かったと思います。

ありがとうございました